

歴史的建築物を再生する意義は何か？

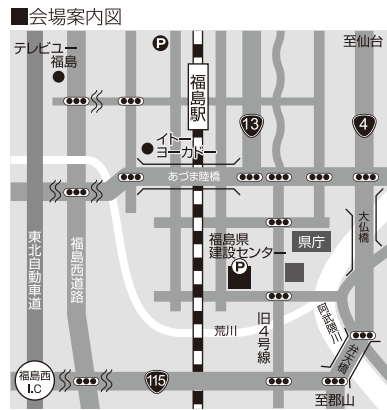
— 先人の「こころ」をのこす「こころ」をつなぐ —

平成25年 **8/10** (土) 時間:13:30~15:00(開場13:00)
 場所:福島県建設センター2階大会議室
 (福島県福島市五月町4-25)

※写真は、明治44年に建てられた県物産館(のち県立図書館)で、木造モルタル三階建ての典雅な洋風建築でしたが昭和35年に消失しました。

平成23年3月11日の東日本大震災では、多くの建造物が被害を受けました。これらのなかには、地域の文化財産とも言うべき歴史的価値ある建造物も含まれていましたが、修補や活用に関する専門家の的確な助言が無いままに、貴重な建造物が解体除却に至った事例も少なくありません。一方、平成20年5月には「地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律」が施行されるなど、いま、地域固有の文化的価値のある歴史的な建造物等の保全活用を促し、地域の特性を活かした後世に引き継ぐまちづくりが求められています。これらの要請に応えるため、歴史的建造物等の発掘、意義付け、保全活用設計や相談を行う専門家としてヘリテージマネージャー(歴史文化遺産活用推進員)を育成する講習会を実施しています。

この度、このヘリテージマネージャー育成講習会の第3回講座に古民家再生改修の第一人者である降幡廣信氏の特別講演会を企画いたしましたので、受講生でない方々も聴講されますようご案内いたします。



参加料無料 ●聴講募集数 **50名程度** (定数に達し次第締め切ります。)

(株)降幡建築設計事務所 代表 降幡 廣信 氏



降幡廣信氏 プロフィール

- 1929年 長野県生まれ
- 1951年 青山学院専門学校 建築科卒業
- 1953年 関東学院大学 建築学科卒業
- 1961年 家業の山共建設株式会社を継承(三代目)・現会長
- 1963年 (株)降幡建築設計事務所設立・同所長
- 1982年 はじめての民家再生 松本市草間邸再生工事終える
- 1990年 民家再生における多年の業績で日本建築学会賞受賞
 その他作品賞多数受賞
- 元 大阪市立大学生活科学部住居学科 非常勤講師(1984年~1989年)
- 元 信州大学社会開発工学(建築)非常勤講師(1991年~2003年)

●著書

- 『古民家再生ものがたり』(晶文社)
- 『民家の再生 降幡廣信の仕事』(建築資料研究社)
- 『民家再生の設計手法』(彰国社)
- 『民家再生の実践』(彰国社)
- 『民家建築の再興』(鹿島出版社)
- 『現代の民家再考』(鹿島出版社)

申込方法：①または②のいずれかの方法でお申込みください。

①電話での申込 福島県住宅リフォーム推進協議会までお電話ください。 ☎:024-563-6213(月~金10~17時)
 「特別講演会の参加申込」とお伝えください。 *ヘリテージマネージャーに関するお問い合わせもこちらで受け付けます。

②FAXでの申込 FAX:024-529-5274 以下にご記入の上、この用紙をFAXでお送りください。

*受講票は発行致しませんので、直接会場にお越しください。

FAX申込書 ※個人情報第3者に開示・提供は致しません。

氏名(代表者)	人数	電話番号(代表者)	FAX番号(代表者)
	人	-	-
V印を付けてください。 <input type="checkbox"/> 消費者 <input type="checkbox"/> 設計事務所 <input type="checkbox"/> リフォーム会社 <input type="checkbox"/> 行政機関 <input type="checkbox"/> 他()			

■お問合せ

福島県耐震化・リフォーム等推進協議会(事務局/福島県建築安全機構)福島市五月町4-25(建設センター5F) TEL024-563-6213 FAX024-529-5274